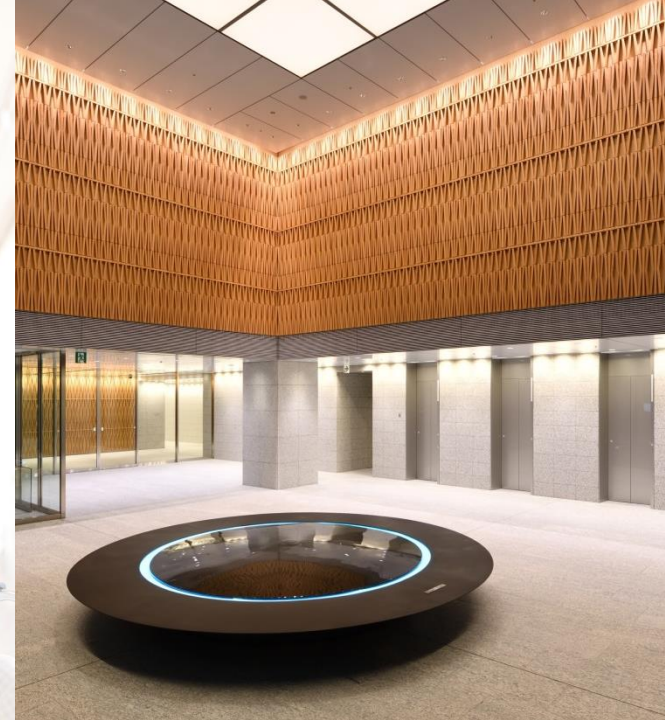




経営の基本精神に基づくグローバルな研究開発型 バイオ医薬品企業のリーディングカンパニーを目指して



武田薬品工業株式会社

代表取締役社長 CEO

クリストフ・ウェバー

2018年12月5日

Better Health, Brighter Future

重要な注意事項



留意事項

本通知において、「プレゼンテーション (presentation)」とは、本プレゼンテーションにおいて武田薬品工業株式会社（以下、「武田薬品」）によって説明又は配布された本書類、口頭のプレゼンテーション、質疑応答及び書面又は口頭の資料を意味します。本プレゼンテーション（それに関する口頭の説明及び質疑応答を含みます。）は、いかなる法域においても、いかなる有価証券の購入、取得、申込み、交換、売却その他の処分の提案、案内若しくは勧誘又はいかなる投票若しくは承認の勧誘のいずれの一部を構成、表明又は形成するものではなく、またこれを行うことを意図しておりません。いかなる株式も本プレゼンテーションによって公開されておりません。本プレゼンテーションは、（投資、取得、処分その他の取引の検討のためではなく）情報提供のみを目的として受領者により使用されるという条件の下で（受領者に対して提供される追加情報と共に）提供されております。当該制限を遵守しなかった場合には、適用のある証券法違反となる可能性がございます。特定されていない限り、本プレゼンテーションにおけるいかなる声明（シナジの予測の声明を含みます。）も、いかなる期間における業績予測又その見積もりを意図するものではなく、本プレゼンテーションにおけるいかなる声明も、現在又は将来の会計年度における武田薬品の収益又は1株あたりの収益が過去に公表された武田薬品の1株あたりの収益と必ずしも合致し、又はそれを越えることを意味すると解釈されてはなりません。武田薬品が直接的に、又は間接的に投資している会社は別々の会社になります。本プレゼンテーションにおいて、「武田薬品」という用語は、武田薬品及びその子会社全般を参照するものとして便宜上使われていることがあります。同様に、「当社 (we, us及びour)」という用語は、子会社全般又はそこで勤務する者を参照していることもあり得ます。これらの用語は、特定の会社を明らかにすることが有益な目的を与えない場合に用いられることもあり得ます。

将来に関する見通し情報

本プレゼンテーション及び本プレゼンテーションに関して配布された資料には、武田薬品の見積もり、予測、目標及び計画を含む当社の将来の事業、将来のポジション及び業績に関する将来見通し情報、理念又は見解が含まれています。特に、本プレゼンテーションには、2018年事業年度における売上収益、Core Earnings、営業利益、税引前当期利益、親会社の所有者に帰属する当期利益、基本的1株当たり利益、研究開発費、無形資産償却費及び減損損失、収益/費用、並びに実質的な売上収益、実質的なCore Earnings及び実質的なCore EPSに関する情報を含む、武田薬品の財務及び事業業績に関する予想及び経営予測が含まれています。将来見通し情報は、「目標にする (targets)」、「計画する (plans)」、「信じる (believes)」、「望む (hopes)」、「継続する (continues)」、「期待する (expects)」、「めざす (aims)」、「意図する (intends)」、「だろう (will)」、「かもしれない (may)」、「すべきであろう (should)」、「であろう (would)」、「することができた (could)」、「予想される (anticipates)」、「見込む (estimates)」、「予想する (projects)」などの用語又は同様の用語若しくはその否定表現を含むことが多いですが、それに限られるものではありません。この書類における将来見通し情報は、現在当社が入手可能な情報に鑑みて行った当社の現在の前提及び理念に基づくものです。かかる将来見通し情報は、当社又は当社の役員による、将来の業績に関する保証を表するものではなく、既知及び未知のリスクと不確実性その他の要素を伴います。リスクと不確実性には、日本、米国及び世界中の一般的な経済条件を含む当社の事業を取り巻く経済状況、競合製品の出現と開発、関連法規、製品開発計画の成功又は失敗、規制当局による判断とその時期、為替変動、市場で販売された製品又は製品の安全性又は有効性に関するクレーム又は懸念等、買収対象企業とのPMI（買収後の統合プロセス）が含まれますが、これらに限られません。これらにより、当社の実際の業績、経営結果、財務内容は、将来見通し情報において、明示又は暗示された将来の業績、経営結果、財務内容とは、大きく異なる可能性があります。当社又は当社の役員は、この将来見通し情報において示された予想が結果的に正しいということを何ら保証するものではなく、実際の業績又は経営結果は予想と大きく異なることがあります。本プレゼンテーションの受領者は、将来見通し情報に過度に依存するべきではありません。武田薬品は、本プレゼンテーションに含まれる、又は当社が提示するいかなる将来見通し情報を更新する義務を負うものではありません。過去の実績は将来の経営結果の指針とはならず、また、本プレゼンテーションにおける武田薬品の経営結果は武田薬品の将来の経営結果を示すものではなく、また、その予測、予想又は見積もりではありません。

医療情報

本プレゼンテーションには、製品についての情報が含まれておりますが、それらの製品は、すべての国で発売されているものではありませんし、また国によって異なる商標、効能、用量等で販売されている場合もあります。ここに記載されている情報は、開発品を含むいかなる医療用医薬品の効能を勧誘、宣伝又は広告するものではありません。

2018年度の武田薬品の業績予想について

武田薬品は現在、Shire plcに関するオファー期間（英国のCity Code on Takeovers and Mergers（以下、「コード」）において定義される期間をいいます。）にあります。コード第28条に基づき、武田薬品による2018年度のガイダンスに関する見解（2018年度における売上収益、Core Earnings、営業利益、税引前当期利益、親会社の所有者に帰属する当期利益、基本的1株当たり利益、研究開発費、無形資産償却費及び減損損失、収益/費用、並びに実質的な売上収益、実質的なCore Earnings及び実質的なCore EPSに関する予想情報を含みます。）は、2018年度における業績予想（以下「武田薬品業績予想」）を構成します。武田薬品業績予想に関する追加情報及び取締役による当該業績予想が有効なものであり、上掲の前提及び当社の会計方針に基づき適切に作成されている旨の確認につきましては、武田薬品の2019年3月期第2四半期決算短信の8ページをご参照ください。

ビジョン 2025

優れた医薬品の創出を通じて
人々の健康と医療の未来に貢献する

タケダは、世界中のあらゆる人々のニーズに貢献しています。

タケダイズムを通じ、社会やタケダの医薬品を必要とする方々からの信頼を得ています。

機動性とイノベーション、さらに高い品質に支えられ、
強固なパイプラインのもと成長し続けるベスト・イン・クラスの製薬企業
として認められています。



1781年から200年以上にわたり培われた価値観が
長期的成功の基盤となる

バリュー（価値観）



私たちは、4つの重要事項について、その優先順位に従って考え、行動や判断の基準とします。

1

常に患者さんを
中心に考えます



2

社会との信頼
関係を築きます



3

レピュテーションを
向上させます



4

事業を発展
させます



独自の研究開発エンジンを構築

疾患領域の絞込み

オンコロジー、消化器系疾患、ニューロサイエンスおよびワクチン

パートナーシップと研究開発力の強化

組織文化の変革

研究開発体制の変革における不可欠な要素

- ・ 機動的かつ効率的な組織
- ・ ダイナミックかつ持続可能な研究・早期臨床開発エンジン
- ・ 相互に有益なパートナーシップを通じた変革の推進
- ・ 目的達成に向けた実行に集中



重点疾患領域に集中した生産性の高い研究開発拠点により、 研究開発資源を最適化



マサチューセッツ州 ボストン（米国）

研究開発の中心拠点
オンコロジー
消化器系疾患



湘南（日本）

ニューロサイエンス
T-CiRA
湘南ヘルスイノベーションパーク



カリフォルニア州 サンディエゴ（米国）

専門性の高い新薬探索技術
消化器系疾患
ニューロサイエンス

オンコロジー

PHASE 1

PHASE 2

PHASE 3 / 申請

承認*

TAK-981

SUMO inhibitor
Multiple cancers

TAK-573

Teva
Anti-CD38 antineutrine
R/R MM

XMT-1522

Mersana Therapeutics
HER2 dolaflexin ADC
HER2+ Solid Tumors

sapanisertib

mTORC 1/2 inhibitor
Endometrial Cancer

pevonedistat

NAE inhibitor
HR-MDS/CMMML/LB
AML

NINLARO

Protease inhibitor
Amyotrophic Lateral Sclerosis (ALS)
R/R MM, NINLARO, MM, post-SCT
MM, MM, post-SCT

ADCETRIS

Seattle Genetics
CD30 ADC
FL HL, FL, PTCL, R/R HL, SALLC

TAK-164

Immunogen
GCC-IGN ADC
GI cancer

TAK-079

Anti-CD38 mAb
R/R MM, SLE

TAK-788

EGFR/HER2 inhibitor
NSCLC

TAK-659

SYK/FLT-3 inhibitor
DLBCL, Solid Tumors

relugolix

Myovant
GnRH antagonist
Prostate Cancer (JP)
(Phase 1 in CN)

ALUNBRIG

ALK inhibitor
2L ALK+ NSCLC,
1L ALK+ NSCLC

ICLUSIG

BCR-ABL inhibitor
2L Chronic Phase CML,
Ph+ ALL

TAK-931

CDK7 inhibitor
mCRC, ESCC, sqNSCLC

Cabozantinib

Exelixis
VEGFR/RTK inhibitor
2nd line RCC, HCC (JP)

Niraparib

Tesaro
PARP 1/2 inhibitor
Multiple cancer (JP)

TAK-671

Samsung Bioepis
Protease inhibitor
Acute Pancreatitis

Kuma062

PvP Biologics
Glutenase
Celiac Disease

TIMP-Gliadin

Cour
Imm. Tol. Induction
Cellular Disease

TAK-906

D2/D3R Antagonist
Gastroparesis

ENTYVIO

UC/CD, adalimumab H2H,
Sub-Q UC, Sub-Q CD,
GVHD Prophylaxis

Vonoprazan

PCAB
GERD, PPI partial resp,
ARD, NERD

TAK-018

Entero
FimH antagonist
Crohn's Disease

TAK-954

Theravance Biopharma
5-HT4R agonist
EFI

ALOFISEL

mesenchymal stem
cells
Perianal Fistulas in CD

TAK-653

AMPA potentiator
TRD

TAK-418

LSD1 inhibitor
Kabuki Syndrome

TAK-041

GPR139 agonist
CIAS NS

TAK-935

Ovid Therapeutics
CH24H inhibitor
Rare Pediatric
Epilepsies

TAK-831

DAAO inhibitor
Ataxia, CIAS NS

TRINTELLIX™

Lundbeck
Multimodal anti-depressant
MDD (JP)

MEDI-1341

AstraZeneca
Alpha-syn mAb
Parkinson's Disease

TAK-925

Orexin 2R agonist
Narcolepsy

WVE-120101

Wave
mHTT SNP1 ASO
Huntington's Disease

WVE-120102

Wave
mHTT SNP2 ASO
Huntington's Disease

TAK-021

EV71 Vaccine

TAK-426

BARDA
Zika Vaccine

TAK-195

Gates Foundation
Inactivated Polio
Vaccine

TAK-003

Dengue Vaccine

TAK-214

Norovirus Vaccine

オーファンドラッグ
(希少疾病医薬品) 指定
(いずれかの開発地域もしくは
効能で指定を受けたもの)

探索/前臨床段階およびPhase1~3 段階
にある新規物質のみを表示

* 新規あるいは追加効能取得、
新たな国・地域での承認取得に
向けた開発を含む

37%のパイプラインが オーファンドラッグ指定

武田薬品工業株式会社



シャイアー社買収後は年間4,000億円を超える研究開発投資が可能となり、タケダの研究開発エンジンは更に強化される



オンコロジー

TA



消化器系疾患

TA



ワクチン



ニューロサイエンス

TA



希少疾患

TA



血漿分画製剤

4 TA

(TA: 疾患領域)

+ 2



パイプラインの強化により更なる価値を創出

タケダ

シャイアー社

オーファンドラック指定

オンコロジー

PHASE 1

- TAK-573**
Teva
Anti-CD38-antennukine
Refractory MM
- XMT-1522**
Mersana Therapeutics
HER2 dotatein ADC
HER2 + solid tumors
- TAK-079**
Anti-CD38 mAb
Refractory MM
- TAK-788**
EGFR/HER2 inh
NSCLC

PHASE 2

- sapanisertib**
mTORC 1/2 inhibitor
Breast cancer
- TAK-659**
SYK inhibitor
DLBCL
- TAK-931**
CDK7 inhibitor
Solid Tumors

PHASE 3/申請

- relugolix**
Myovant
GNRH antagonist
Prostate Cancer (JP)
- pevonedistat**
NAE inhibitor
HR MDS

承認*

- NINLARO**
Proteasome inhibitor
MM w/ R (EN), w/o lenalidomide
Front line MM, R/R myeloma
Maintenance MM post-SCT
Maintenance MM w/o SCT
- ADCETRIS**
Seattle Genetics
CD30 ADC
FL HL, FL MTCL, CTCL
- ICLUSIG**
BCR-ABL inhibitor
Imatinib resistant Chronic Phase
CML
Second-Line Chronic Phase CML, Ph+ ALL
- ALUNBRIG**
(brigatinib)
ALK inhibitor
ALK+NSCLC (EU), FL ALK+ NSCLC
- cabozantinib**
Exelixis
VEGFR/RTK inhibitor
Solid tumors (JP)
- Niraparib**
Tesarro
PARP 1/2 inhibitor
Multiple cancer (JP)

消化器系疾患

- TIMP-Gliadin**
Cour
Imm Tol induction
Celiac Disease

- TAK-906**
D2/D3R Antagonist
Gastroparesis
- TAK-954**
Theravance Biopharma
5-HT4R ag
Enteral Feeding Intolerance

- SHP621**
BOS
EoE
- SHP647**
MAdCAM-1 mAb
IBD

- ENTYVIO**
AbbVie
UC/CD (EU), UC (JP), CD (JP),
adalmumab R2H Sub-Q UC, Sub-Q
CD, GVHD prophylaxis,
GVHD SR, IO Colitis
- Vonoprazan**
PCAB
ARD (Asia), NERD (JP)
PPI Partial Responder
- AMITIZA**
Sucampo
Chloride channel activator
Pediatric constipation, New
formulation

- SHP625**
ASBTi
PRIC, Alagille's

- SHP626**
ASBTi
NASH

- ALOFISEL**
Tigenix
mesenchymal stem cells
Perianal Fistulas in CD
- GATTEX**
GLP-2
SBS
- RESOLOR**
prucalopride
CIC

ニューロサイエンス

- TAK-653**
AMPA potentiator
TRD
- TAK-418**
LSD1 inhibitor
Kabuki Syndrome
- MEDI-1341**
Astra Zeneca
Alpha-syn mAb
Parkinson's Disease
- TAK-925**
Orexin 2R agonist
Narcolepsy
- SHP680**
Neurologic Conditions
- TAK-041**
GPR139 agonist
CIAS neg. symptoms

- TAK-935**
Ovid Therapeutics
CH24H inhibitor
Rare Pediatric Epilepsies
- TAK-831**
DAAO inhibitor
SCZ, Ataxia

- TRINTELLIX**
Lundbeck
Multimodal anti-depressant
Cognition data in label (CRL
MDD (JP)
- BUCCOLAM**
seizures
- VYVANSE**
ADHD
- MYDAYIS**
ADHD

希少疾病

- SHP611**
ERT
MLD
- SHP631**
ERT
Hunter CNS
- SHP654**
Gene therapy
HemA

- SHP607**
IGF-1/IGFBP3
Chronic Lung Disease

- Lanadelumab**
Anit-kallikrein mAb
HAE
- SHP620**
CMV infection in transplant
patients
- SHP609**
Hunter (IT)
- SHP655**
ERT/ ADAMTS-13
CTTP

- FIRAZYR**
HAE
- VONVENDI**
vWD
- CINRYZE**
HAE, AMR
- OBIZUR**
CHAWI Surgery

血漿分画製剤

- HYQVIA**
Pediatric PID, CIDP

ワクチン

- TAK-021**
EV71 Vaccine
- TAK-426**
BARDA
Zika Vaccine
- TAK-195**
Gates Foundation
Inactivated Polio Vaccine
- TAK-214**
Norovirus Vaccine

- TAK-003**
Dengue Vaccine

眼科領域

- SHP639**
Glaucoma
- SHP659**
DED
- SHP640**
Infectious conjunctivitis
- XIIDRA**
DED



重点疾患領域への、更なる集中により変革を加速

オンコロジー	消化器系疾患	ニューロサイエンス	希少疾患			血漿分画製剤	その他 (主な主要製品)
			ライソゾーム病	HAE ²	ヘマトロジー		
 Ixazomib capsules brentuximab vedotin 1 mg injection bortezomib FOR INJECTION	 vedolizumab lubiprostone dexlansoprazole 	 vortioxetine 5mg/10mg/20mg tablets 				献血グロベニン ¹ 献血ノンスロン ² 献血アルズミン	Nesina [®] alogliptin Uloric [®] (febuxostat) tablet Colcrys [®] (colchicine, USP) tablets AZILVA [®] Neosaldina [®] Magnyl Ebrantil Xefo ...etc.
	 (tegaptotide) (DNA origin) for injection 500-mg capsules mesalamine 115 mg controlled-release capsules (mesalamine) 12g delayed release tablets	 (mesalazine) 12g delayed release tablets BUCCOLAM [®]	 (icursulfase) (icursulfase) tablets	 (C1 inhibitor (human)) (C1 inhibitor (human)) ecallantide	 [Antihemophilic Factor (Recombinant)] [Antihemophilic Factor (Recombinant), PEGylated] [von Willebrand factor (Recombinant)] [COAGULATION FACTOR IX (RECOMBINANT)] (anagrelide hydrochloride) Capsules of 0.5 mg and 1 mg [Antihemophilic Factor (Recombinant), Porcine Sequence]	 GAMMAGARD LIQUID [Immune Globulin Intravenous (Human)] 10% [Immune Globulin Intravenous (Human)] with Recombinant Human Hyaluronidase [Albumin (Human)], USP [alpha ₁ -antitrypsin inhibitor (Human)]	 ...etc.

~75%
全売上に
おける¹

出所: 2017年シャイアー社アニュアルレポート、2017年3月期タケダ連結財務諸表

注: パーセンテージは、タケダについては2017年3月までの12か月間の数値及び当時の為替レートである1ドル=111.43円を、シャイアー社については2017年12月までの12か月間の数値及び当時の為替レートである1ドル=112.65円を使用し算出。(1) Management Data (2) 遺伝性血管性浮腫

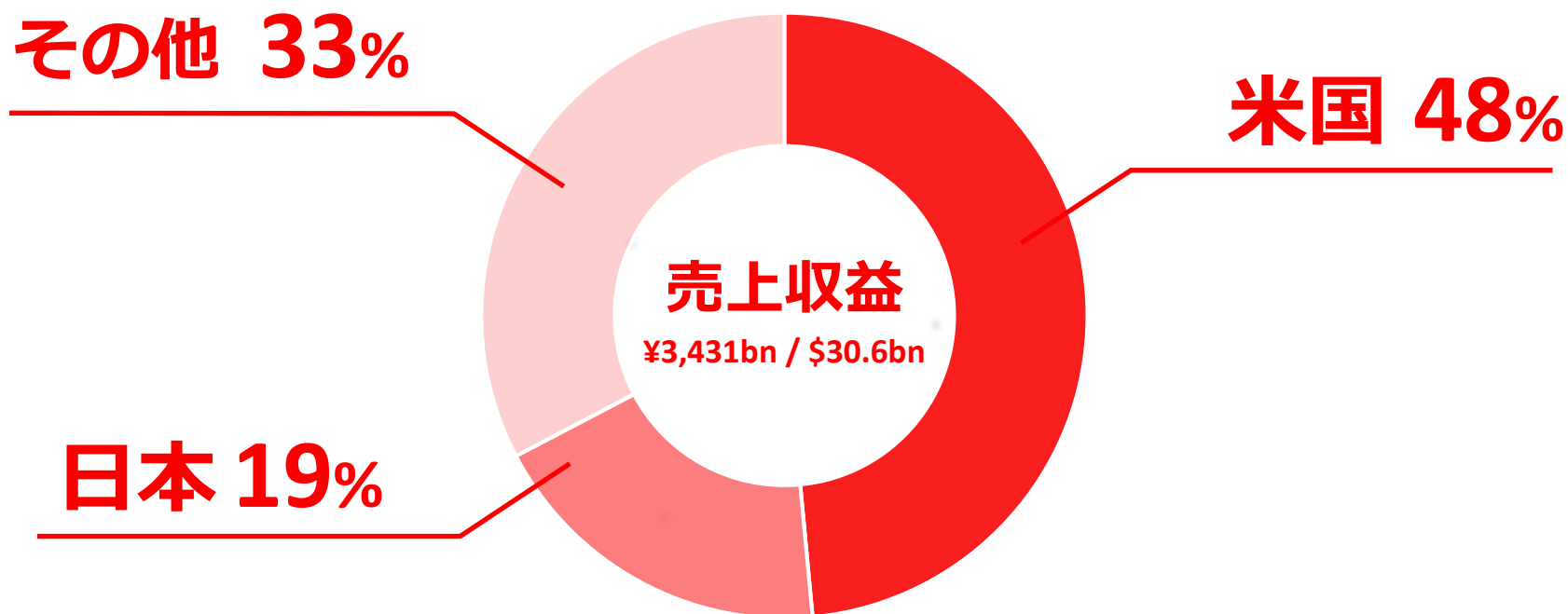


より魅力的なグローバル事業展開へ

－ 日本と米国のポジションは更に強固に

統合後

過去実績ベースの試算



出所: 2017年シャイアー社アニュアルレポートとマネジメントインフォメーション、2017年3月期タケダ連結財務諸表、2018年3月期第3四半期タケダ連結財務諸表

注: パーセンテージは、(1)タケダについては2017年12月31日までの12ヶ月間（2017年3月期第4四半期+2018年3月期第1～第3四半期）の地域別売上高および2017年12月31日の為替レートである1ドル=112.65円を、(2)シャイアー社については2017年12月31日までの12ヶ月間の地域別売上高を使用して算出。統合後については、両社の地域別売上高を合算して計算。売上収益の実績値は(a)タケダについては2017年3月までの12ヶ月の数値を当時の為替レートである1ドル111.43円にて換算し、(b)シャイアー社については、2017年12月までの12ヶ月の数値を当時の為替レートである1ドル112.65円にて換算し合算した。数値となります。これらの数値は実績値であり、数値確定後に生じたであろう事業売却またはその他のイベントは考慮しておりません。売上収益合計値はタケダの財務諸表上の売上収益とシャイアー社の売上収益（Non GAAP）にて構成されております。



買収後の大幅な利益増加によるキャッシュフロー強化

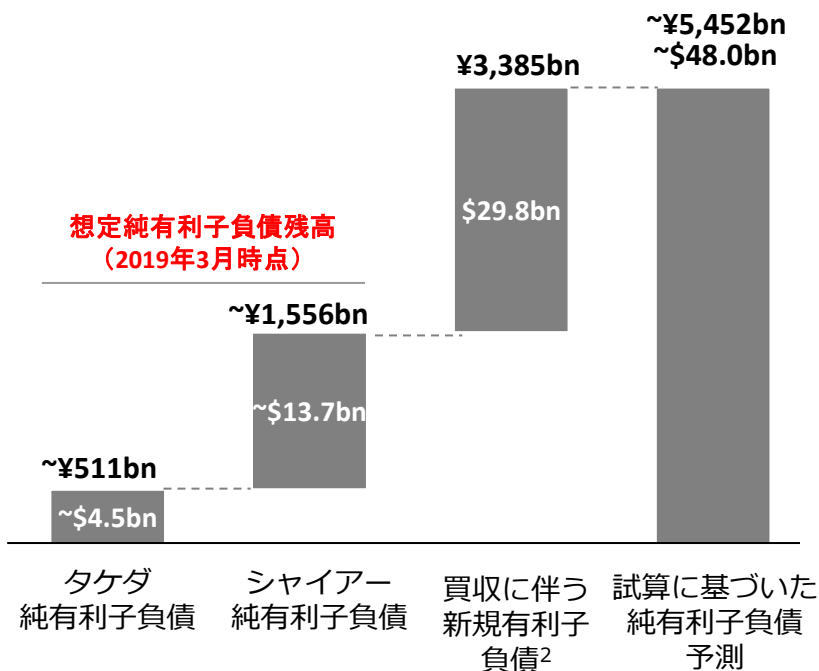
- 買収完了後、3事業年度末までに少なくとも年間1,530億円（14億ドル）の税引き前コストシナジーを想定¹
- タケダの発行済株式総数は約2倍になる一方、EBITDA²は約3倍に拡大（過去実績ベースによる試算³）
買収完了後、1株当たりの利益が実質ベースでは買収完了後1年以内に増加、財務ベースでは3会計年度内に増加⁴
- のれん（4兆円-4.4兆円）および無形資産（6.3兆円-6.7兆円）の減損リスクが低い
- 投下資本利益率（ROIC）は買収完了後、最初の通期事業年度において当社資本コストを上回る見通し
- 1株当たり180円の確立された配当方針の維持を企図
- 投資適格信用格付の維持をコミット

注：¹ 当社取締役は、統合会社における定常税引前コストシナジーが、買収完了後3事業年度末までに少なくとも年間14億ドルの水準に到達することを想定（5月8日時点の為替レート1ドル＝108.97円）。これらはTakeover CodeのRule 28.1に則り記載されており、関連する報告は、シナジーの算出方法やシナジー達成によるコストに関する情報と合わせて、2018年5月8日付の当社による2.7アナウンスメントに開示。² 利払い前・税引き前・減価償却前利益（Earnings before Interest, Taxes, Depreciation and Amortization）³ 過年度財務数値を基にしたプロフォーマEBITDAは、5月4日時点の為替レート1ドル＝108.97円に基づく2018年3月期末の当社のEBITDA（その他営業損益・無形資産の償却費及び減損・ソフトウェア償却費・固定資産減価償却費・その他一次費用の調整後営業利益）及び、シャイアー社の2018年3月31日までの12ヶ月間EBITDA（2017年度第2-4四半期と2018年度第1四半期合算）より構成。⁴ 買収により収益が増加するとの発表は、利益見通しまたは推定を意図しておらず、解釈されるべき内容ではありません。そのため、この発表はTakeover code28の要件に合致するものではありません。現在又は将来における利益及び1株あたり利益が、確実に当社またはシャイアー社の過去の公表された1株あたり利益と同水準もしくは上回ることを意味すると解釈されるべきではありません。

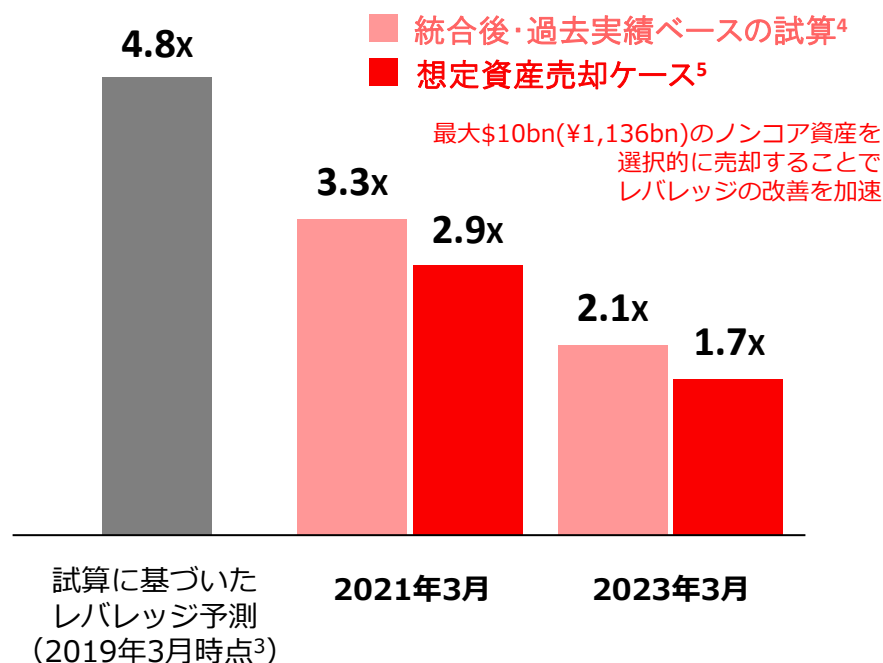


中期的にレバレッジ（純有利子負債/EBITDA倍率）を2倍以下に抑え、投資適格信用格付の維持をコミット

純有利子負債の構成¹



想定レバレッジ



タケダはレバレッジの改善とポートフォリオの最適化において、強固な実績を有する

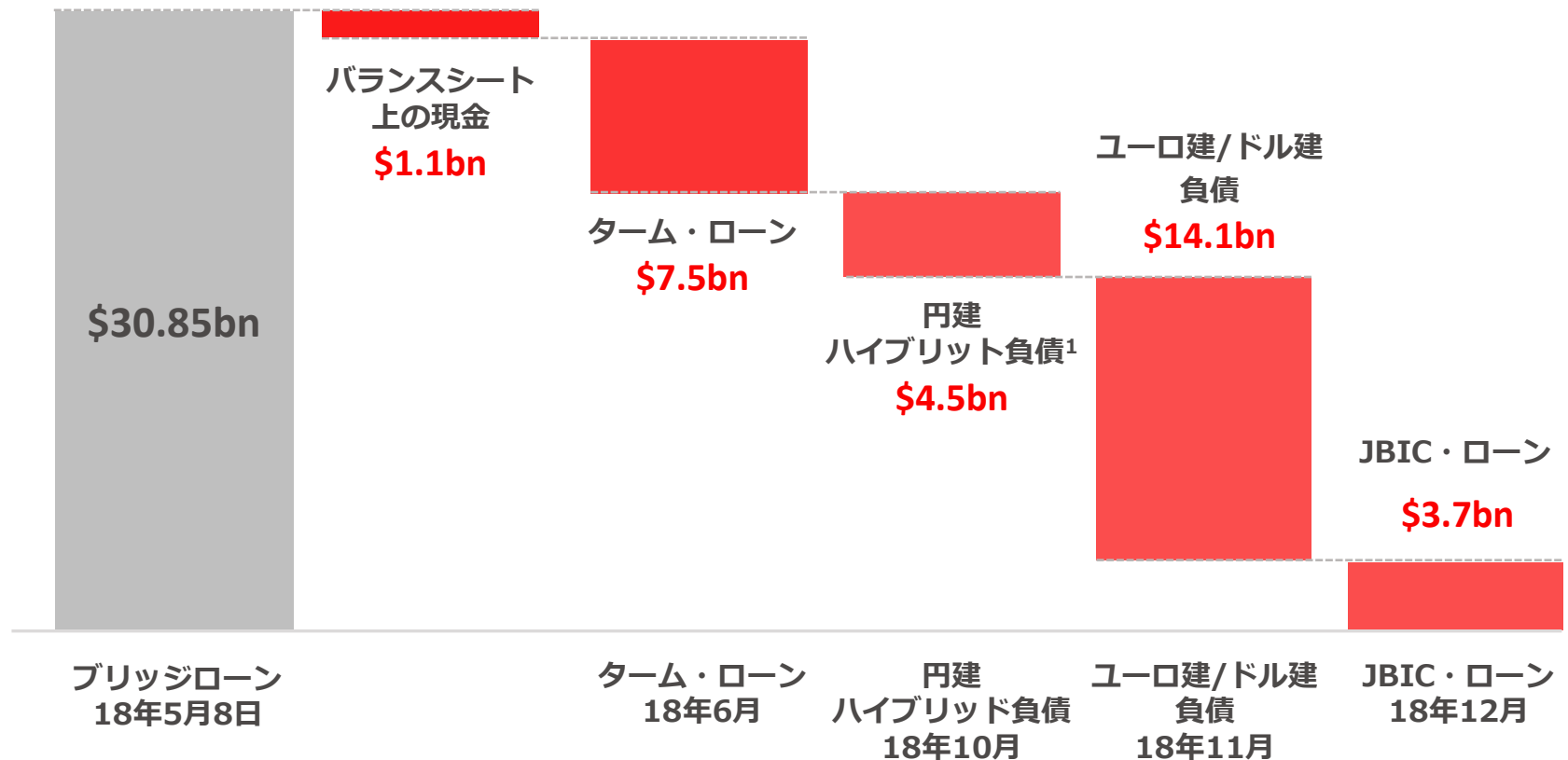
注: ¹ 2018年9月30日時点の為替レート1ドル=113.6円に基づいて換算された純有利子負債; ² シャイアー社の買収に際して調達予定の新規有利子負債; ³ 4.8倍の想定プロフォーマ純有利子負債/EBITDA倍率は、~\$48.0bnの想定プロフォーマ純有利子負債を用いて計算。EBITDAは以下2項目の合計; (1) 2018年5月14日に公表された2018年3月31日時点の連結財務諸表及び為替レート1ドル=106.35円に基づくタケダの2018年3月期末EBITDA \$3,552mm (その他営業損益・無形資産の償却費及び減損・ソフトウェア償却費・固定資産減価償却費・その他一次費用の調整後営業利益) (2) シャイアー社の2018年3月31日時点の12ヶ月EBITDA \$6,523mm (2018年2月14日に公表されたシャイアー社の通期決算において開示されている2017年度第2-4四半期及び2018年4月26日に公表されたシャイアー社の第1四半期決算において開示されている2018年度第1四半期EBITDAの合算) ⁴ 予測される現金残高・年間キャッシュフローを考慮した純有利子負債見通しと会計年度EBITDA見通しに基づく; ⁵ 予測される現金残高・年間キャッシュフローを考慮した純有利子負債見通し、想定される\$10bnの資産売却(税後)及び会計年度EBITDA見通し(資産売却調整後)に基づく



主要なグローバル金融機関を通じた資金調達

ブリッジローン

資金調達の内訳



¹ 2018年10月に5,000億円（約45億ドル）のシニア短期ローンの契約を締結（5,000億円（約45億ドル）のハイブリッドローンを用いた将来的な借換契約を同2018年10月に締結）



ベスト・イン・クラスのガバナンスを有する取締役体制

社内取締役



NC
クリストフ・ウェバー
代表取締役社長
CEO



岩崎 真人
取締役
ジャパン ファーマ
ビジネスユニット
プレジデント



アンドリュー・プランプ
取締役
チーフ メディカル&
サイエンティフィック
オフィサー

CC 報酬委員会

NC 指名委員会

独立社外取締役

社外取締役



NC
坂根 正弘
独立取締役
取締役会議長
指名委員会委員長



ミシェル・オーシンガー
独立取締役



CC
志賀 俊之
独立取締役
報酬委員会委員長



NC
東 恵美子
独立取締役



CC
藤森 義明
独立取締役

監査等委員会



CC
山中 康彦
取締役
監査等委員



NC
国谷 史朗
独立取締役
監査等委員長



初川 浩司
独立取締役
監査等委員

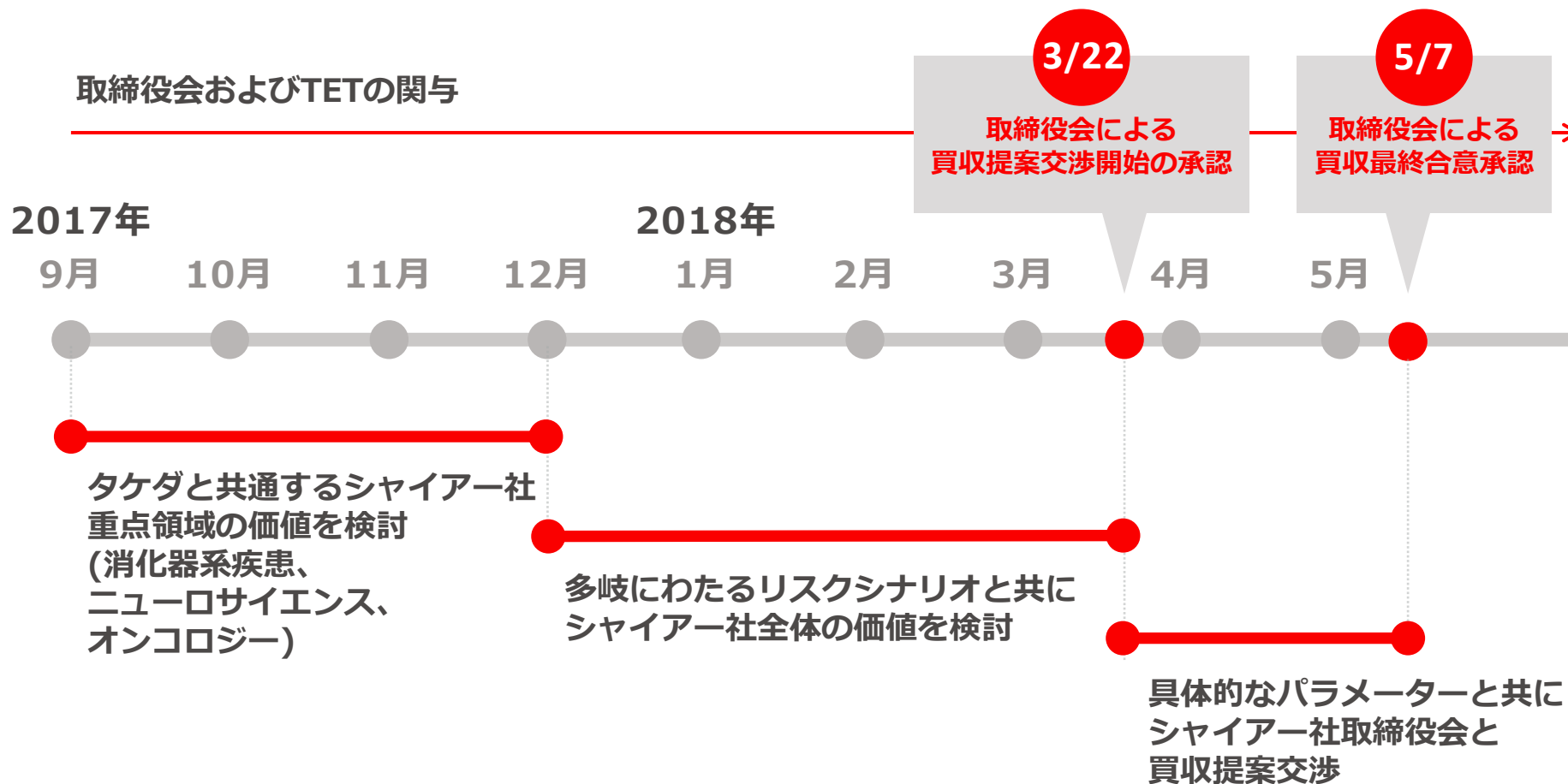


ジャン=リュック・ブテル
独立取締役
監査等委員



取締役会とタケダ・エグゼクティブチーム（TET）は 2017年からシャイアー社買収に関する議論に全面的に関与

取締役会およびTETの関与





詳細なリスク分析を含む慎重かつ緻密な検討の結果、 取締役会がシャイアー社買収を承認

主なリスク



金融市場関連リスク

例:

- 調達金利リスク
- 為替リスク

リスク緩和策

- 投資適格信用格付の維持
- 適切な通貨配分および競争力のある金利による調達
- ノンコア資産売却の検討



事業関連リスク

例:

- 競合リスク
- 薬価引下げリスク

- 慎重な将来収益予測モデルによる検討
- シャイアー社の既に収益を上げている上市製品とパイプラインを含んだ慎重な収益予測により、のれんおよび無形資産の減損リスクを緩和



統合関連リスク

例

- 文化の違い
- シャイアー社の人材流出

- 経験豊富なリーダーによる綿密な統合準備
- タケダの社名・価値観（バリュー）・事業目的を維持
- 「患者さん中心の研究開発型企業」という両社の共通目標を促進
- タケダ・シャイアー社両社員のノウハウを最大限活かす組織体制の構築



統合プランは計画通り進行中

- 両社の強みを活かし、新たな事業体制を構築する

原則

患者さん中心

- 力強い研究開発体制を通じ、より革新的な医薬品を開発する
- 患者さんに寄り添い、それぞれのニーズに決め細やかに対応する

機動性とシンプルさ

- LOC*中心のアプローチを継続し、現地の意思決定を各国の責任者に委譲する
- 複雑さを最小限に留める

*現地販売会社

効率性と集中

- 6つのビジネスドライバーに集中する
- 各国のリソースの適切なバランスを保ちつつ、グローバルスケールを生かす
- 厳しさを増す事業環境に適応可能な組織を構築する

4 地域体制

3 グローバル ビジネス ユニット



血漿分画製剤
BU



オンコロジー
BU



ワクチン
BU



グローバルかつ多様性に溢れた経験豊富な 新タケダ・エグゼクティブチーム（TET）（統合完了後）



クリストフ・ウェバー
代表取締役社長
CEO



コスタ・サルウコス
グローバル ファイナンス



平手 晴彦
コーポレート
コミュニケーション&
パブリックアフェーズ
(CCPA)



中川 仁敬
グローバル法務



パドマ
ティルヴァンガダム
グローバル HR



古田 未来乃
経営企画



ムワナ・ルゴゴ
グローバル エシックス &
コンプライアンス



ラモナ・セケイラ
US ビジネスユニット
(USBU)



岩崎真人
ジャパンファーマ
ビジネスユニット
(JPBU)



ジャイルズ
プラットフォーム
EUCAN
ビジネスユニット
(EUCANBU)



リカルド・マレック
エマージング・マーケット
ビジネスユニット
(EMBU)



クリストフ・ピアンキ
グローバルオンコロジー
ビジネスユニット
(OBU)



ラジーヴ・ヴェンカヤ
グローバル ワクチン
ビジネスユニット
(GVBU)



ジュリー・キム¹
グローバル プラズマ
ディライプトセラピー
ビジネスユニット(PDTBU)



アンディー・プランブ
R&D



トーマス
ウォスニフスキー
グローバル
マニファクチャリング&
サプライ (GMS)



ジェラード・グレコ
グローバル クオリティ



カミラ
ソエンダービー¹
グローバルベシエント
バリュー&プロダクト
ストラテジー (PVPS)



マルチェロ・アゴスティ
グローバル ビジネス
ディベロップメント



ヘレン・ギザ
統合オフィス



3名の新たな社外取締役の任命により、 更に多様性のある、より強固な取締役会に

社内取締役



NC クリストフ・ウェバー

代表取締役社長
CEO



NC 岩崎 真人

取締役
ジャパン ファーマ
ビジネスユニット プレジデント



NC アンドリュー・プランプ

取締役
チーフ メディカル&
サイエンティフィック オフィサー

CC

報酬委員会

NC

指名委員会

独立社外取締役

社外取締役



NC 坂根 正弘

独立取締役
取締役会議長
指名委員会委員長



NC ミシェル・オーシンガー 志賀 俊之

独立取締役



独立取締役
報酬委員会委員長



NC 東 恵美子

独立取締役



CC 藤森 義明

独立取締役



NC イアン・クラーク¹

独立取締役



NC オリビエ・ボユオン¹

独立取締役



NC スティーブン・ギリス¹

独立取締役

監査等委員会



CC 山中 康彦

取締役
監査等委員



NC 国谷 史朗

独立取締役
監査等委員長



NC 初川 浩司

独立取締役
監査等委員

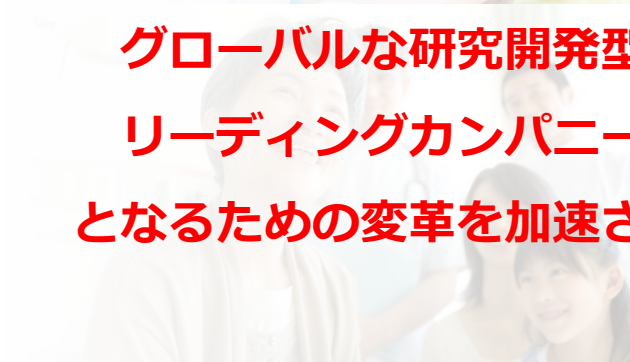


NC ジャン=リュック・ブテル

独立取締役
監査等委員



**シャイアー社買収は
タケダが今後、
「日本に本社を置く、経営の基本精神に基づく
グローバルな研究開発型バイオ医薬品企業の
リーディングカンパニー」
となるための変革を加速させます**



略語用語集



AD	Alzheimer's disease (アルツハイマー病)	ESCC	esophageal squamous-cell carcinoma (食道扁平上皮がん)	NF	new formulation (新規剤型)
ADC	antibody drug conjugate (抗体薬物複合体)	FL	front line (フロントライン適応)	NK	natural killer (ナチュラルキラー)
ADHD	attention deficit hyperactivity disorder (注意欠陥多動性障害)	FLT-3	FMS-like tyrosine kinase 3 (FMS様チロシンキナーゼ3)	NME	new molecular entity (新規候補物質)
ALK	anaplastic lymphoma kinase (未分化リンパ腫キナーゼ)	FSI	first subject in (最初の患者登録)	NSCLC	non-small cell lung cancer (非小細胞肺癌)
ALS	amyotrophic lateral sclerosis (筋萎縮性側索硬化症)	GCC	guanylyl cyclase C (グアニル酸シクラーゼC)	NSCT	non stem cell transplant (非幹細胞移植)
AML	acute myeloid leukemia (急性骨髄性白血病)	GERD	gastroesophageal reflux disease (胃食道逆流症)	NS	negative symptoms (陰性症状)
AMR	antibody mediated rejection (抗体関連型拒絶反応)	GI	gastrointestinal (胃腸)	OIC	opioid induced constipation (オピオイド誘発性便秘症)
ASCT	autologous stem cell transplant (自家幹細胞移植)	GnRH	gonadotropin-releasing hormone (ゴナドトロピン放出ホルモン)	ORR	overall response rate (全奏効率)
ARD	acid-related diseases (酸関連疾患)	GU	gastric ulcer (胃潰瘍)	PARP	poly (ADP-ribose) polymerase (ポリADPリボースポリメラーゼ)
BTK	Bruton's tyrosine kinase (ブルトン型チロシンキナーゼ)	GvHD	graft versus host disease (移植片対宿主病)	PBS	phosphate buffered saline (リン酸緩衝生理食塩水)
BBB	blood brain barrier (血液脳関門)	HAE	hereditary angioedema (遺伝性血管浮腫)	PCAB	potassium competitive acid blocker (カリウムイオン競合型アシッドブロックャー)
BOS	budesonide oral solution (ブデソニド経口懸濁液)	H2H	head to head (直接比較)	PFIC	progressive familial intrahepatic cholestasis (進行性家族性肝内胆汁鬱滞)
CAR-T	Chimeric antigen receptor-T (次世代型キメラ抗原受容体発現T細胞)	HCC	hepatocellular carcinoma (肝細胞がん)	Ph+ ALL	Philadelphia chromosome-positive acute lymphoblastic leukemia (フィラデルフィア染色体陽性ヒト急性リンパ性白血病)
CD	Crohn's disease (クローン病)	HemA	hemophilia A (血友病A)	PID	primary immunodeficiency (原発性免疫不全)
CHAWI	congenital hemophilia A with inhibitors (インヒビター保有先天性血友病A)	HER2	human epidermal growth factor receptor 2 (ヒト上皮成長因子受容体2)	PPI	proton pump inhibitor (プロトンポンプ阻害薬)
CIAS	cognitive impairment associated with schizophrenia (統合失調症に伴う認知障害)	HL	Hodgkin's lymphoma (ホジキンリンパ腫)	PK	pharmacokinetics (薬物動態)
CIC	chronic idiopathic constipation (慢性特発性便秘)	HR MDS	high risk myelodysplastic syndromes (高リスク骨髄異形成症候群)	POC	proof of concept (概念実証)
CIDP	chronic inflammatory demyelinating polyneuropathy (慢性炎症性脱髄性多発神経炎)	IBD	inflammatory bowel disease (炎症性腸疾患)	POI	post-operative ileus (術後イレウス)
CML	chronic myeloid leukemia (慢性骨髄性白血病)	IBS-C	irritable bowel syndrome with constipation (過敏性腸症候群便秘型)	PTCL	peripheral T-cell lymphoma (末梢性T細胞リンパ腫)
CMML	chronic myelomonocytic leukemia (慢性骨髄単球性白血病)	IND	investigational new drug (治験薬)	R/R	relapsed/refractory (再発/難治)
CSF	cerebral spine fluid (脳脊髄液)	I/O	immuno-oncology (がん免疫治療)	RA	rheumatoid arthritis (リウマチ性関節炎)
CNS	central nervous system (中枢神経系)	IV	intravenous (静脈投与)	RCC	renal cell cancer (腎細胞がん)
CRL	complete response letter (審査完了報告通知)	iPSC	induced pluripotent stem cells (人工多能性幹細胞)	RTK	receptor tyrosine kinase (受容体チロシンキナーゼ)
CTCL	cutaneous T Cell Lymphoma (皮膚T細胞性リンパ腫)	LBD	Lewy Body Dementia (レビー小体病)	sALCL	systemic anaplastic large cell lymphoma (全身性未分化大細胞リンパ腫)
CTTP	congenital thrombotic thrombocytopenic purpura (先天性の血栓性血小板減少性紫斑病)	LB AML	Low-Blast Acute Myeloid Leukemia (低プラスト急性骨髄性白血病)	SBS	short bowel syndrome (短腸症候群)
DAAO	D-amino acid oxidase (D-アミノ酸酸化酵素)	LSD1	Lysine specific demethylase 1 (リジン特異的脱メチル化酵素1)	SC	subcutaneous formulation (皮下投与製剤)
DED	dry eye disease (ドライアイ)	LCM	lifecycle management (ライフ・サイクル・マネジメント)	SCT	stem cell transplant (幹細胞移植)
DLBCL	diffuse large B cell lymphoma (びまん性大細胞型B細胞リンパ腫)	mAb	monoclonal antibodies (モノクローナル抗体)	SCZ	schizophrenia (統合失調症)
DM	diabetes mellitus (糖尿病)	MAOB	monoamine oxidase B (モノアミン酸化酵素B)	SLE	systemic lupus erythematosus (全身性エリテマトーデス)
DU	duodenal ulcer (十二指腸潰瘍)	MLD	metachromatic leukodystrophy (異染色性白質ジストロフィー)	sq	squamous (扁平上皮)
Dx	diagnosis (診断)	NAE	NEDD8 activating enzyme (NEDD8活性化酵素)	SR	steroid refractory (ステロイド抵抗性)
EE H	erosive esophagitis healing (びらん性食道炎の治療)	NASH	non-alcoholic steatohepatitis (非アルコール性脂肪性肝炎)	SR-GvHD	steroid refractory acute graft vs host disease (ステロイド抵抗性急性移植片対宿主病)
EE M	erosive esophagitis maintenance (びらん性食道炎の再発予防)	ND	newly diagnosed (新たに診断された)	STING	stimulator of interferon genes (インターフェロン遺伝子刺激因子)
EFI	enteral feeding intolerance (経腸栄養不耐性)	NDA	new drug application (新薬承認申請)	SUMO	small ubiquitin-related modifier (低分子ユビキチン様修飾因子)
EGFR	epidermal growth factor receptor (上皮増殖因子受容体)	Neg	negative (陰性)	SYK	spleen tyrosine kinase (脾臓チロシンキナーゼ)
EOE	eosinophilic esophagitis (好酸球性食道炎)	NERD	non-erosive reflux disease (非びらん性胃食道逆流症)	TESD	treatment emergent sexual dysfunction (治療に起因する性機能障害)